

## 2020東京オリンピック日本代表選手選考について

(公社) 日本ウエイトリフティング協会  
2019.06.08 理事会資料

### 〔I〕東京オリンピックへの目標

- 1 競技目標
  - (1) 男女ともメダル獲得。
  - (2) 出場者全員入賞。
  
- 2 出場枠獲得目標
  - (1) 男女とも開催国枠3名のため、最大参加枠4名を目指す。

### 〔II〕選考内容について

#### 1 東京オリンピック参加出場人数と出場条件について

##### 〔4名枠を獲得する条件〕

- ・ IWF（国際ウエイトリフティング連盟）の参加資格による。
- ・ 東京オリンピック参加資格大会 6 大会以上出場し上位 4 大会（下記の各期上位 1 つの最高ロビーポイントと次点のロビーポイントを足す）の合計ポイントで競う。

##### 記

第 1 期は 2018 年 11 月から 2019 年 4 月まで

第 2 期は 2019 年 5 月から 2019 年 10 月まで

第 3 期は 2019 年 11 月から 2020 年 4 月まで

- ・ 東京オリンピックで実施される 7 階級において、8 位（ロビーポイント総得点）以内に 4 名以上が入ること。

##### 〔4名枠が獲得出来ない場合又は4名枠獲得が見込めない場合〕

- ・ 開催国として得ている 3 名枠とする。
- ・ 各期 1 大会以上（シルバー1 大会を含む）、3 大会出場していること。
- ・ 2019 年世界選手権大会後にロビーポイントの獲得状況を確認する。

#### 2 代表選手選考方法（開催国選考方法）

##### 【ロビーポイント総合ランキング 8 位以内に 5 名以上入った場合】

- ・ 選手選考ランキング表により 3 位に近い記録の選手 4 名を選考する。

##### 【ロビーポイント総合ランキング 8 位以内に 4 名が入った場合】（IWF 選考条件）

- ・ 4 名を代表選手とする。（選手本人に出場資格が与えられる）

##### 【ロビーポイント総合ランキング 8 位以内に 4 名が入れなかった場合】

（3 名以下の場合は総合ランキング表から抜かれる）

- ・ 3 名以下の場合は開催国独自で選考できる。選手選考ランキング表により 3 位に近い記録の選手を選考する。

※日本選手の選考記録は東京オリンピック参加資格大会（2018,2019 世界選手権大会、2019,2020 アジア選手権大会）の最高記録とする。

### 3 選手選考ランキング表について

#### (1) 選手選考ランキング表とは

- ・東京オリンピック参加資格大会出場者の最高記録とする。
- ・作成基準日（2020年4月上旬：アジア選手権大会前）は選手強化委員会で審議し、アジア選手権大会までに発表する。

#### (2) 選手選考ランキング表作成条件

- ・選手選考ランキング表の対象期日は2018.11.01から2020.03.31とし、東京オリンピック参加資格大会出場の記録とする。
- ・1階級1国1名ランキングとする。
- ・開催国の日本とドーピング違反国（IWFより参加指定数の定めあり）及びドーピング違反選手は抜く。
- ・ドーピング違反国で出場人数が制限されている場合は指定人数にする。
- ・同国の選手が各階級にまたがり5名以上の場合はランキングの上位者を残す。
  - ア) 上記で同位の場合、上位との記録差の少ない記録を残す。
  - イ) 上記ア) で記録差が同じ場合は下の記録との差が大きいものを残す。  
(1位で並んだ場合も同じとする)
- ・非オリンピック階級は、IWFが割り振るオリンピック階級として作成する。

### 4 第2期（2019年5月から10月）の選手選考について（出場選手は選考済み）

#### 【7月フレンドシップ大会、9月世界選手権大会選考について】

(1) 7月のフレンドシップ（オリンピックテストイベント）大会は、第1期のオリンピック参加資格大会に出場している選手を選考する（選考済み）。

(2) 9月世界選手権大会出場のための選手選考大会は以下とする。

- ・2018年公式大会（2018.01.01から2018.12.31の間）
- ・2019年4月までのオリンピック参加資格大会
- ・2019全日本学生個人選手権大会（アジア選手権大会が同時期のため）
- ・2019全日本選手権大会

※第1期オリンピック参加資格大会に出場していない選手は該当しない。

※第1期においてオリンピック参加資格大会に出場している選手で、フレンドシップ大会と世界選手権大会に選考されていない選手については、第2期の中で出場できる大会を検討した。

※オリンピック参加資格大会や国内大会等が連続して実施されるため、オリンピック参加資格大会（2018年11月から2019年4月5日）のランキング表で各階級8位以内の選手（記録）は、9月に開催される世界選手権大会の出場資格（内定）を与える。（内定済み）

(3) 第2期と第3期オリンピック参加資格大会の出場は各期2大会とする。なお、6大会に満たない選手は審議する。

### 5 第3期（2019年11月から2020年4月）の選手選考について

- ・選考対象大会は、東京オリンピック参加資格大会とする。
- ・詳細については2019年8月の選手強化委員会で審議する。

### 6 東京オリンピック代表選手内定について

2019年世界選手権大会において次に該当する選手を条件付で内定する。

- (1) オリンピック階級で3位以内（トータル）の選手。
- (2) 上記該当者がいない場合は、4位から8位の最上位の選手について審議する。

### 7 今後について

IWFで選手選考システム等に変更があった場合はこの選考方法について再審議する。